

~太古の堆積物が眠る海跡湖大池と にほんの里須賀利巡り~

ぜつめつ きくしゆ してい ぜんこくゆうすう ぐんせいち
絶滅危惧種^{※1}に指定されているハマナツメの全国有数の群生地
であり、たいこ かいめんへんか しょうこ おむ かいせきこ おおいけ どくとく
地形や地質、貴重な動植物等を観察します。また、にほんの里100
ちけい ちしつ きちよう どうしよくぶつなど かんさつ さと
選^{※3}に選定された人と自然の営みが色濃く残る須賀利の町並みを
せん せんてい ひと しぜん いたなみ いろこ のこ すがり まちな
散策し、じもと かた いつわ き
散策し、地元の方から逸話を聞きます。



※1 絶滅しそうな生物

※2 元々海だったところが、地形の変化等によって湖になったもの

※3 日本全国から選ばれた、人々の暮らしによって育まれてきた、すこやかで美しい里

【日 時】平成23年2月5日(土)
9:30~17:15(受付は9:15から)

予備日:平成23年2月6日(日)

【集合場所】尾鷲港巡航船乗り場(三重県尾鷲市)



ハマナツメ

【講師】尾鷲小学校長二村氏、尾鷲高等学校教諭山本氏
おんぱんの会代表世古氏、普濟寺住職牧野氏

【参加対象】小学生4年生以上(小学生の方は保護者同伴)

【定員】20名(先着順)

【持ち物】動きやすい服装・帽子・飲み物・タオル・昼食、あれば双眼鏡

【申し込み】熊野自然保護官事務所へお申し込み下さい。

Tel:0735(22)0342 受付時間:9:00~17:00(平日)

【参加費】一人750円(渡船代、保険代)